

いなかだて

西小学校6年 秋元真亜さん 書

2011 第660号

舞～いこんだ、 舞いこんだ～♪

1月9日、大根子地区の伝統行事「カパカパと福俵」が行われました。この日はあいにくの雪でしたが、子ども達と育成会の父母あわせて約40名が参加し、愛宕神社で祈願した後、3班に分かれて毎戸を訪問しました。子ども達は元気いっぱい「舞～いこんだ、舞いこんだ」と歌いながら福俵をころがし、地区の家々の家内安全や五穀豊穡を願いました。

今月のおもな内容

村議会12月定例会	2
話題いろいろ	8
お知らせ	12
戸籍の窓	14

広報の早期配布にご協力をお願いします。



村議会12月定例会

12月10日～16日まで第4回田舎館村議会定例会が開かれました。14日・15日には福士誠議員、相馬繁議員、阿保淳之進議員、福地誠議員、鈴木和久議員が一般質問を行いましたので、主な内容を要約してお知らせします。

可決された主な案件

予算関係

- ・平成22年度田舎館村一般会計補正予算
- ・平成22年度田舎館村介護保険特別会計補正予算

条例関係

- ・田舎館村放課後児童クラブ設置条例

村議会一般質問

福士 誠 議員

①集会所施設について

問 村内で唯一、前田屋敷集落には集会所がない。毎年村へ設置に関する要望書を提出しているが、実現に至っていない。村として今後どのように考えているか。

答 (村長)平成19年度田舎館村一般会計当初予算に計上し、予算特別委員会により審議されたところでありますが、不要、不急の補助金は交付するべきではないとの見解により、

総務管理費と予備費の修正案が可決された経緯があります。この経緯等も考えあわせて、予算計上ができる要件が整えば提出したいと考えています。

②光田寺小学校廃校後について

問 9月定例会において、体育館については光田寺地区の災害時の避難場所としたいとのことですが、名目はど

のようなものか、また光田寺の名を残した施設としていただきたいが如何か。

答 (村長)3月の定例会に設置条例等の提案を考慮しておりますが、村民の意向等を十分に聞き入れたものでと考えています。

相馬 繁 議員

①地域主権改革と村の自治基

問 (ア)地域主権改革の認識と村の今後の見通しは如何か。

答 (村長)地域主権改革は、地域住民が自らの判断と責任において地域の諸問題に取り組むことができるようにするための改革で、村は地域住民のニーズの把握に努め、地域の実情にあった基準の設定や適切な施策等を講じることが必要で、これによる改革の成果を住民に示すことが求められていて考えています。

問 (イ)他市町村の自治基本条例制定の動向や課題をどのようにとらえているか。

答 (村長)平成21年10月1日

現在、180の自治体が制定していますが、いかに住民のものにするかが課題と考えます。

問 (ウ)自治基本条例を制定し、満足度の高い政策を実現すべきと考えるが如何か。

答 (村長)弘前市を中心とした8市町村と歩調をあわせて検討したいと考えています。

②新年度の予算編成について

問 (ア)新年度の予算編成をどのように考えているか。

答 (村長)「田舎館村財務計画」に基づき、限られた財源を効果的に活用したいと考えています。

問 (イ)さらなる事業と事務の見直しを徹底しては如何か。

答 (村長)厳しい歳出削減を実施してきましたが、今後も継続する中で見直すべきものは見直したいと考えています。

問 (ウ)各種団体補助金の削減を元に戻しては如何か。

答 (村長)全額元に戻すことは出来ませんが、来年度予算編成で検討したいと思えます。

③TPPについて

問 (ア)TPPの村の認識は。

答 (村長)TPPに参加する

ことは、一部の輸出産業のために農業を崩壊させ、国民生活をも崩壊させるものだと思っています。

問 (イ)TPPに関する村の農業保護対策をどのように考えているか。

答 (村長)打ち出せていないのが現状ですが、国、県、関係団体と協議しながら、早急に対応策を整えるのが肝要であると考えます。

問 (ウ)TPPに関する村内企業や消費等の経済活性の見通しは。

答 (村長)大きな影響はないと考えています。

問 (エ)農業委員会はTPPの対策をどのように考えているか。

答 (農業委員会会長)TPP参加は断固反対です。

④村小中学生の就学援助制度について

問 (ア)制度の周知と準要保護世帯の把握と認定は万全か。

答 (教育課長)手落ちのないよう進めたいと考えています。

問 (イ)津軽広域連合構成市町村に、認定基準や周知方法の

統一を呼びかけては如何か。

答 (教育課長) 近々全国統一基準が示されるのではということもあり、考えていません。

⑤ 村の行政諸点について

問 (ア) 住宅用火災警報器の設置向上対策は如何か。

答 (村長) 行事等とタイアップして設置講習会を開催し、設置率の向上を、広報への掲載やチラシの配布で設置義務化を啓発していきたいです。

問 (イ) 旧民俗資料館を田んぼアートの展示館として活用しては如何か。

答 (教育課長) 旧民俗資料館の再活用は考えていません。

問 (ウ) 村の民間会社に村の奨学金の取扱いを委託しているが、法的な見解は。また村直営の際の財政的な見直しは。

答 (村長) 法的な見解は問題ありません。

答 (教育課長) 現在の財政事情では難しいのではないかと考えられます。

問 (エ) 3小学校統合を機に、

小中学校で学校給食を行っては如何か。また将来的展望は。 **答** (村長) 学校給食の実施は

時期尚早と考えており、下水道事業会計の経営健全化計画

終了後に計画するのが順当と考えています。

問 (オ) 中学生の冬季対策として

冬季スクールバスの運行を実施しては如何か。

答 (教育課長) 村と協議して考えていますが、今すぐの実施はありません。

問 (カ) 克雪トレーニングセンターの駐車スペースを舗装しては如何か。

答 (教育課長) 事業費が高いため、人力による土水路の整備あるいは砂利補充等を実施したいと考えています。

問 (キ) 都市計画法による区域割が八反田とその周辺において現状と乖離している。一括した区域にしては如何か。

答 (村長) 時期尚早と考えています。

問 (ク) 保険適用外の高齢者肺炎球菌ワクチンの接種費用を助成しては如何か。

答 (村長) 今後検討したいと思います。

問 (ケ) 浅瀬石川の雑木等の処理が杜撰であるが、村の把握

は如何か。また管理者を県から村に移管させては如何か。

答 (村長) 状況把握は道路パトロールの際に行い、年2回の草刈りで堤防等の通行を確保しています。管理を村で行うと財政負担も膨大になるので、県の適切な管理を今までの以上に要望していきたいです。

阿保 淳之進 議員

① 公共施設のAED(自動体外式除細動器)設置について

問 村の公共施設にも地域のAEDに対しての意識向上や、村民レベルで一時救助に早期に対応する為に設置する必要があると思われるが、どのように考えているのか。

答 (村長) 現在設置されている施設が、田舎館小学校、光田寺小学校、西小学校、中央公民館でいずれも平成18年4月に購入設置されています。

また、田舎館中学校が平成20年4月に購入設置し、文化会館にはAED内蔵型自動販売機をみちのくキャンティーン

で設置しております。

どこで誰がAEDを必要とする症状を発症するかわかりません。誰でも自分自身に降りかかる可能性があるということを認識し、すぐにでも持つてこられる場所に配備する必要がありますかとは思いますが、現時点で集客のある公共施設は、指定管理者で管理運営が行われている老人福祉センター、老人憩の家、ふれあいセンター、産直センター、レストラン、埋蔵文化財センター、総合案内所「遊稲の館」の6施設であります。平成23年度に統合される3小学校のうち、田舎館小学校、光田寺小学校分のAED2台分を含め、公共施設の配備導入計画などを検討していきたいと考えています。

② 老人憩の家の耐用年数について

問 老朽化が進んでいるので、改築又は新築する計画はあるのか。

答 (村長) 建築から37年が経過し、建物の老朽化も進んでいます。できることであれ

ば、早期に改築又は新築したいのですが、これまでの財政状況から計画することはできませんでした。今後の地方交付税や公債比率などの動向を注視しながら、村にどのような施設が必要であり、どの施設を改築しなければならぬかなど、検討できるような状況になれば、老人憩の家についても検討したいと考えています。

③福祉と健康について

問 (ア)村長は公約に短命村返上推進を掲げているが、どのような対策を講じているか。

答 (村長) 老人関係では、一つは健康の維持・増進やリフレッシュのため、村内3ヶ所の温泉施設の60歳以上の無料開放です。合わせて、バス送迎を行い利用者の便宜を図っています。次に、生活習慣病の早期発見、早期治療のための特定健診・がん検診・人間ドックを実施しています。さらには、自殺対策にも配慮しております。また、老人クラブにおいてみんなが協力していきいきと活動できるように補

助金を支出しております。今後社会福祉協議会とも連携をとりながら、引き続き村民の福祉向上と健康維持に取り組みで行きたいと考えております。

問 (イ)高齢者の肺炎ワクチン接種の重要性の認知度をどの様に考えているのか。

答 (村長) 高齢になるほど肺炎にかかる確率が高くなり、その原因は肺炎球菌によることが多いと言われています。肺炎を防ぐため、ワクチン接種が注目されておりますが、その効果も高いことから重要性は認識しております。今回、国の補正予算のなかに、子宮頸がんワクチン等の接種費用の一部助成が盛り込まれており、村でも応分の負担をす

予定であり、新たな財政負担が生じます。高齢者肺炎球菌ワクチンの接種については費用の助成も含め、今後検討したいと思います。

福地 誠 議員

①農業行政について

問 (ア)わら焼き防止の村の取り組みと対策は如何か。

答 (村長) 稲わらの処理については、ほとんどの稲作農家が悩んでいるのが実情だと理解しております。稲わらの処理に困り、焼却している人は年々減少傾向にあります。が、やむなく焼いている人も多少ですがあります。わら焼き防止と健康な土づくりのために、稲わらの有効利用を奨励促進

するため、10月5日から15日までの11日間、午前午後の1日2回わら焼き防止を呼びかける放送をしております。また、22年度も畜産農家と連携して、家畜の飼料、敷料等に稲わらを有効活用するため収集計画をしました。計画では30ヘクタールを収集予定でありましたが、悪天候のため15ヘクタールを収集し、残りを来春に収集予定としております。

問 (イ)津軽みらい農協で今年度より、リンゴの苗木1本あたり700円の苗木の補助事業を行っているが、村でも同程度の補助をお願いしたいが如何

か。

答 (村長) 国庫補助事業で優良品種への改植を奨励する果樹経営支援対策事業がありませんが、事業対象者は認定農業者であること、その他産地協議会が担い手として位置づけた農業者で、改植等の面積が2アール以上実施することが条件であります。また、補助対象経費は苗木代のほか、伐採費、伐根費、植栽費、土壌改良資材費等が助成の対象となります。この事業は優良品種への改植の事業でありますので品種は指定されませんが、わい化した場合は定額で10アール32万円、普通樹とした場合は10アール16万円となっております。村としては、このような有利な事業を奨励しりんご苗木の助成は考えておりません。

②村長の政治姿勢について

問 村長の2期目の公約として小さな村の大きな躍進を掲げていますが、残された任期2年間の中で大きな躍進につながる政策等考えているのか。

答 (村長) 先般、議員全員協

議会の席上で皆様にお諮りした、第2の田んぼアート会場「田んぼアート」が世界的にも著名な、CBS放送及びニユーヨークタイムズ等に放送・掲載され、知名度をあげた世界発信元年と捉えております。また、12月4日には東北新幹線全線が開業し、本県民が永年の悲願であった新幹線が新青森駅まで到達した記念すべき年でもあります。これらのことを踏まえ、本村の田んぼアートには、これまで以上に観光客が足を運んでくれるものと確信しており、村民への経済効果も大いに期待されるとしておりますが、皆様も懸念しておられるとおり、現会場では観光客数が増えることにより相当の待ち時間が予想され、処理しきれない状況になるのではと心配しているところでもあります。以上の懸念される事項の解決策として、毎年入客数の減少が続いている弥生の里の関連施設に、誘客とこれからの経済効果を最大限に取り込むため

にも、第2の田んぼアート会場を整備することに、誠心誠意取り組んで行きたいと考えています。また、会場整備に関する財源についても、一般財源を最小限におさえて整備したいと考えています。



平成22年度 田んぼアート

③小学校統合の通学バスについて
問 通学バスの地域の発着点ルート等の説明会を開催する考えがあるのか。いつ頃を予定しているのか。

答 (教育長) 説明会は3小学校を会場に実施します。期日は12月16日光田寺小学校、12月20日が田舎館小学校、12月21日には西小学校においていずれも午後7時より行います。対象は小学校の保護者、村内4つの保育園、保育所の保護者に案内しております。さらに地域住民だれもが参加できるようにと、各集落へ回覧の形で開催の通知を配布し、出席を呼びかけています。尚、バスの経路及び集落における停留所については、先日3日間にわたって登校の時間に合わせて、各小学校の校長・教頭・教務主任等の先生方と教員及び教育課長が乗車しまして試乗会を行いました。その後、学校側から出された要望や改善点等を委託業者と話し合いをしまして、停留所及び時間・経路を決定し、そのこと等を説明会で説明する準備を進めております。尚、停留所は、集落1ヶ所とし、会館・集会所、路線バス停留所等で広い場所を選定して検討しているところであります。

鈴木 和久 議員

①指定管理者の活用について
問 (ア)指定管理が今後見込める体育施設として、村民体育館・村民相撲場・小学校統合後の光田寺小学校体育館・グラウンド及び田舎館小学校グラウンド・克雪トレーニンングセンター等が該当しますが、指定管理者への管理を委託しても良いと思うが移行する考えはないのか。

答 (教育課長) これまでも大きな学校行事である授業参観や運動会、餅つき大会の開催日に利用されています。舗装をすると利便性が非常に高まり駐車台数も増えることは確かです。しかしながら、年間数日しか利用しない、事業費も相当な額に達すると見込まれる、という費用対効果には疑問が残りますが、小学校統合により駐車スペースの確保は喫緊の課題でもありますので、あるいは舗装以外での対応、グラウンドの一部開放等検討したいと思えます。

(イ)各市町村では既に、体育協会への指定管理を実施している。本村も田舎館村体育協会へ委託しても良いと思うが実施する考えはないか。

答 (教育課長) 西小学校からは統合に絡み、様々な要求事項が寄せられておりますが、一挙には整備できませんので、今年度で整備しなければならぬもの、来年度以降順次整備しなければならぬものを学校側で判断し、予算要求するようお願いをしております。今議会では補正予算の工事費にトイレ改修工事2件、備品

②現西小学校の環境整備について
問 (ア)新田舎館小学校として使用する現西小学校の校舎北側及び、体育館の周囲を舗装して、駐車出来るスペースを確保して欲しい要望があるが、

答 (教育課長) 西小学校からは統合に絡み、様々な要求事項が寄せられておりますが、一挙には整備できませんので、今年度で整備しなければならぬもの、来年度以降順次整備しなければならぬものを学校側で判断し、予算要求するようお願いをしております。今議会では補正予算の工事費にトイレ改修工事2件、備品

にプレハブの物置を要求し、

来年度は児童数、学級数が増え、教育環境が一変することから村単独で、低学年学級に学習支援員の配置、施設整備としてパソコンルームにエアコンの設置、普通教室クロス張替等、ソフト・ハード事業ともに快適な環境で学習に励めるよう順次予算措置をお願いし、児童の学校生活に支障が出ないように十分配慮したいと考えています。

③子宮頸がん撲滅について

問 村の子宮頸がんワクチン接種への対応は。

答 (村長) 村は費用の半額を負担し、無料で接種が受けられるよう費用の全額を助成する予定です。子宮頸がんは予防できるがんと言われており、今後対象者の保護者に対して通知するので、ご理解の上、お子様の接種にご協力くださるようお願いいたします。

④消防本部の統合及び村の消防設備等について

問 (ア)平成25年1月に予定されている消防本部の統合について現在までの定例会の内容

状況は。

答 (村長) 8月に弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村で、津軽地域消防広域化に係る市町村長会議を開催し、津軽地域消防広域化推進協議会を設置しております。引き続き、各消防部の消防長も出席して第1回津軽地域消防広域化推進協議会が8月30日に設置されました。さらに、同日に弘前市長を会長とすることとし、幹事会・専門部会・事務局の設置要綱等が承認されました。また10月20日には、津軽地域消防広域化推進協議会幹事会を開催し、平成23年度予算等について承認され、統合に向け協議をしています。

①消防本部統合に当たって、様々な格差が生じないのか。

答 (村長) 消防本部体制については、1つの消防本部として同一水準を保つことで、意思確認していますが、今後の幹事会・専門部会の協議の中で、検討調整を考えています。

②現在、村の消火栓数、防火水槽等の設備に関して十分な対応(点検等)を行っているか。また、川部駅前地区・東光寺地区の消火栓が不足ではないかと不安の声が出ているが、その点についてどのように対応するのか。

答 (村長) 本村の水利点検については、春秋の火災予防週間に田舎館消防署の署員に、全箇所水利点検をお願いしております。また、その点検結果を報告して頂き、水位不足、不良箇所指摘を受け、改善できるところはその都度改善しており、水位不足の防火水槽については、各消防部に連絡して水位を日頃から注意し、確認するように伝えてあります。さらに消火栓数の不足については、水利点検の報告時に消防署から、水利の新設要望箇所を指摘して頂いていますので、新設要望箇所について整備したいと考えています。新設消火栓については、接続する水道管の口径等も要件がありますのでこれらについても検討していきます。

指定管理者の指定について

12月議会定例会において、指定管理者制度に係る議案が可決され、以下の施設について、指定管理者が次のとおり指定されました。

指定期間：平成23年4月1日から平成28年3月31日までの5年間

施設名	指定管理者名
田舎館村老人福祉センター・田舎館村老人憩の家 田舎館村都市公園弥生の里・田舎館村畜産総合普及センター 田舎館村地域食材供給センター	(株)アイナック
田舎館村高樋老人福祉センター	高樋集落会
田舎館村ふれあいセンター	社会福祉法人田舎館村社会福祉協議会

▶問い合わせ／総務課管財係 ☎58-2111 (内線221)

日本脳炎の予防接種を再開しました

日本脳炎の予防接種は積極的な勧奨を差し控えていましたが、平成22年11月から接種を再開しました。

また、日本脳炎の予防接種についても、平成22年12月17日から青森県内広域予防接種制度の利用が可能になりましたので、村内外の指定医療機関で接種することができます。

○第1期の対象者及び接種方法

対象者	生後6か月以上90か月（7歳6か月）未満の者 標準的な接種年齢は3歳児 ※平成19年4月2日から平成20年4月1日生まれの者には、保護者宛に個別通知しています。
接種方法	第1期初回（2回） 1回目と2回目の間隔は6日から28日まで 第1期追加（1回） 第1期初回2回目終了してからおおむね1年後

○第2期の対象者及び接種方法

対象者	9歳以上13歳未満の者で、第1期の接種（3回）が終了している者
接種方法	1回接種で終了

○特例措置

対象者	9歳以上13歳未満の者で、第1期の接種（3回）が終了していない者
接種方法	第1期の接種が3回終了していない場合は、不足分を接種する。 ①第1期の接種を全く受けていない 6日から28日の間隔を置いて第1期初回の「1回目」、「2回目」を接種し、おおむね1年経過した時期に第1期「追加」を接種。 ②第1期初回接種（2回）のうち、1回接種を受けた 6日以上の間隔を置いて残りの第1期初回の「2回目」と、「追加」を接種。 ③第1期初回接種（2回）を受けた方 残りの第1期「追加」を接種。

接種を希望し、予防票がない場合は、厚生課環境衛生係にご連絡ください。

また、**生後90か月（7歳6か月）以上9歳未満の者**については、任意接種（全額自己負担）となり、**予防接種健康被害救済制度の対象となりません**のでご注意ください。

麻しん風しん（MR）混合予防接種第2期～第4期及び二種混合第2期の定期予防接種の対象者は、公費負担の期限が平成23年3月31日までです。3月は医療機関が非常に混み合うことも予想されますので、まだ接種していない場合は、希望する指定医療機関に事前予約のうえ、早めに接種してください。

※平成22年度定期予防接種公費負担対象者（平成22年4月1日から平成23年3月31日接種分）

- ・麻しん風しん（MR）混合予防接種第2期（平成16年4月2日から平成17年4月1日生まれの者）
- ・麻しん風しん（MR）混合予防接種第3期（平成9年4月2日から平成10年4月1日生まれの者）
- ・麻しん風しん（MR）混合予防接種第4期（平成4年4月2日から平成5年4月1日生まれの者）
- ・二種混合予防接種第2期（平成10年4月2日から平成11年4月1日生まれの者）

▷ **問い合わせ**／厚生課環境衛生係 ☎58-2111(内線152、153)

青森県内広域予防接種協力医療機関名簿（弘前保健所管内）

☆下記医療機関以外でも接種可能です。予防接種は、医療機関によってワクチンの取り扱いや在庫、接種対象年齢や実施日程等が異なりますので、希望する医療機関に事前にご相談のうえ、予約して接種してください。

市町村名	医療機関名	電話番号	予防接種の種類					市町村名	医療機関名	電話番号	予防接種の種類								
			二種混合	M/R混合	日本脳炎	BCG					二種混合	二種混合	M/R混合	日本脳炎	BCG				
田舎館村	田舎館診療所	58-2220	○	○	○	○	弘前市	今村クリニック	88-3090	○	○	○	○	たかはし内科胃腸科小児科	38-2211	○	○	○	○
	光田寺診療所	58-2306	○	○	○	○		いわね内科胃腸科医院	38-0057	○	○	○	○	田口小児科医院	34-1213	○	○	○	○
	津軽三育医院	75-3755	○	○	○	○		梅村病院	32-3593	○	○	○	○	千葉胃腸科内科医院	36-7788	○	○	○	○
黒石市	黒石市国民健康保険黒石病院	52-2121	○	○	○	○	E S Tクリニック	29-5500	○	○	○	○	津田医院	36-2612	○	○	○	○	
	厚生病院	52-4121	○	○	○	○	大津医院	35-9662	○	○	○	○	富田町内科医院	35-3335	○	○	○	○	
	かきさか医院	53-2255	○	○	○	○	おおはしクリニック	37-5225	○	○	○	○	福山医院	92-2115	○	○	○	○	
	工藤内科小児科医院	52-4747	○	○	○	○	大船ファミリークリニック	88-2120	○	○	○	○	福士内科医院	32-1016	○	○	○	○	
	寿町クリニック	53-5420	○	○	○	○	大町内科クリニック	31-3511	○	○	○	○	三浦クリニック	84-1212	○	○	○	○	
	佐々木内科小児科医院	53-5125	○	○	○	○	かきさき小児科アレルギー科クリニック	31-2233	○	○	○	○	三浦内科医院	32-7264	○	○	○	○	
	はなぞの小児科クリニック	59-2600	○	○	○	○	かせだ内科クリニック	34-8808	○	○	○	○	むらなか小児科内科	29-3232	○	○	○	○	
	星野内科医院	52-2431	○	○	○	○	河内小児科・内科クリニック	88-1010	○	○	○	○	恵こどもクリニック	36-4152	○	○	○	○	
	山谷胃腸科内科	54-8370	○	○	○	○	桔梗野こども・おとなクリニック	38-3080	○	○	○	○	守屋内科	31-2565	○	○	○	○	
	レディス・みかみクリニック	52-8618	○	○	○	○	工藤医院	92-3316	○	○	○	○	よしだ耳鼻科・小児科	33-2306	○	○	○	○	
藤崎町	せきばクリニック	75-3020	○	○	○	○	健康クリニック	33-2021	○	○	○	○	吉田内科小児科医院	32-2555	○	○	○	○	
	樽沢医院	89-7711	○	○	○	○	こいし内科クリニック	87-7111	○	○	○	○	弘前市	いとう外科内科クリニック	57-5850	○	○	○	○
	ときわ会病院	65-3771	○	○	○	○	児島小児科	32-0506	○	○	○	○	平川市	おのえ診療所	43-5885	○	○	○	○
	むらさわ内科クリニック	75-6060	○	○	○	○	五所の診療所	84-2311	○	○	○	○	斎藤医院	57-3308	○	○	○	○	
弘前市	弘前市立病院	34-3211	○	○	○	○	小堀クリニック	32-7146	○	○	○	○	須藤病院	44-3100	○	○	○	○	
	独立行政法人国立病院機構弘前病院	32-4311	○	○	○	○	坂本アレルギー・呼吸器科医院	39-6110	○	○	○	○	ふくたクリニック	57-3528	○	○	○	○	
	青山胃腸科内科クリニック	27-2323	○	○	○	○	坂本診療所	82-3149	○	○	○	○	ふくしまクリニック	43-1215	○	○	○	○	
	相原内科小児科医院	33-0055	○	○	○	○	さがらクリニック	37-2070	○	○	○	○	大館町	町立大舘病院	48-2211	○	○	○	○
	アップロードクリニック	89-1239	○	○	○	○	佐藤内科小児科取上医院	33-1191	○	○	○	○	小山内医院	48-2415	○	○	○	○	
	あらいこどもクリニック/産科クリニック	27-2233	○	○	○	○	沢田内科医院	37-7755	○	○	○	○	おおわに内科クリニック	47-7111	○	○	○	○	
	石澤内科胃腸科	34-3252	○	○	○	○	城西しおたに内科小児科	31-3177	○	○	○	○	ゆのかわら医院	47-6611	○	○	○	○	
	磯野診療所	32-4507	○	○	○	○	城東こどもクリニック	29-3111	○	○	○	○	板柳町	野宮医院	73-2256	○	○	○	○
	いとう胃腸科内科クリニック	29-3113	○	○	○	○	聖康会病院	27-4121	○	○	○	○	田中外科内科医院	73-2525	○	○	○	○	
	伊東内科小児科	32-0630	○	○	○	○	副島胃腸科内科	38-8080	○	○	○	○	渡部胃腸科内科	73-2217	○	○	○	○	
							そうまクリニック	32-2222	○	○	○	○							

話題いろいろ

悪魔を払って良い1年に



1月2日、垂柳集落では1年間の家内安全や無病息災を願う新年恒例行事「悪魔払い」が3年ぶりに行われました。垂柳獅子踊保存会メンバーは獅子や先導役の「おがしこ」等に扮して地区の全世帯を訪問し、それぞれの家の玄関前で太鼓や笛の音に合わせて踊り、悪魔払いをしました。

元日の恒例行事



八反田地区の年縄奉納「裸参り」が1月1日に行われました。今年は穏やかな晴天に恵まれ、地区の有志たちは太鼓とほら貝を鳴り響かせながら、全長21.5メートルの年縄を担いで八反田会館から八幡宮までを力強く練り歩きました。八幡宮到着後は、年縄と紅白のお供えもちを八幡宮に奉納し、新年の無病息災、五穀豊穡を祈願しました。

長きにわたる活動に感謝をこめて



1月4日、平成22年度村表彰式と平成23年新年互礼会が村文化会館と中央公民館で開かれ、約100名が参加しました。村長は表彰式で「長いこと村のためにご尽力ただいてありがとうございます。これからも村の邁進のために御協力よろしくお願いします」と感謝の言葉を述べました。その後、新年互礼会では日頃の労をお互いにねぎらいつつ、新年へむけての決意を新たにしていたようです。

名刀への第一歩



田舎館地区の刀匠中畑貢さんが1月2日、自宅鍛冶場にて日本刀の打ち初めを行いました。この日は日本刀づくりの初めの作業である「積沸(つみわかし)」を妻のユキ子さんとともに進め、作業場には鋼を打つ心地よい音が響き渡っていました。作業を終え、中畑さんに感想を伺うと「よい鋼が出来た。今年はいよいよスタートが切れた」と笑顔で語ってくださいました。

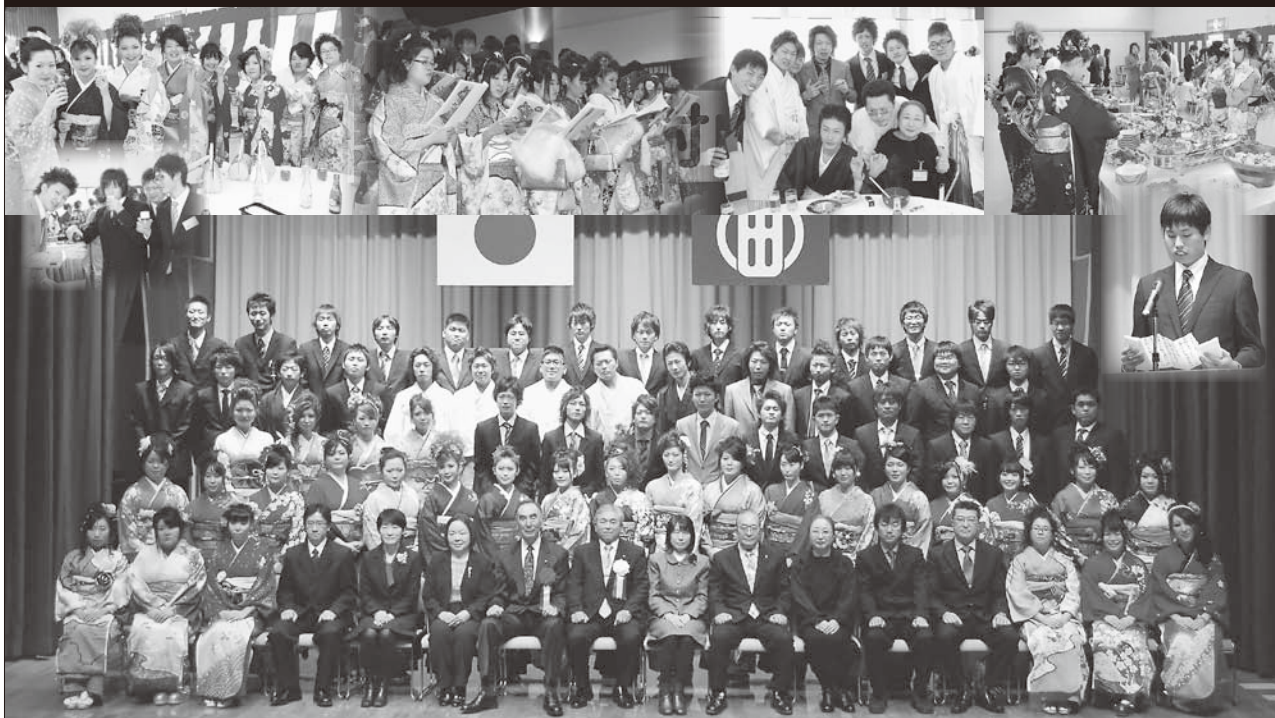
初稽古に汗を流す！



田舎館小学校と西小学校、そして田舎館中学校の新春合同土俵開きが1月8日、田舎館小学校敷地内の自菜稽古館さいかちで行われました。今年1年の安全を神前に祈願した後、少年力士達は昨年を上回るより一層の活躍を誓いながら、真剣なまなざしで初稽古に励んでいました。

また1月10日には、田舎館中学校アッセンブリーホールと村中央公民館で田舎館剣友会主催の「鏡開き」が行われ、練習に参加した小中学生13名は今年の上位入賞目指し、厳しい寒さの中、声を張りあげ稽古に打ちこみました。

新たな一歩を踏み出す



1月9日、田舎館村成人式が村文化会館ホールで行われ、対象者82名のうち66名が出席しました。式典では鈴木村長が「心身を錬磨し、それぞれの目標に向かって研鑽に努め、社会に貢献出来る人になることを期待しています」等と式辞。新成人代表として成田凌さんが「大きな夢を抱き、助け合いの精神と感謝の心を持って、力強くよりよい未来を築いていきたいと思います」とはたちの誓いを述べました。式典後は中央公民館大ホールで記念パーティーが行われ、恩師や旧友と久しぶりの再会を喜びあっていました。

大好評でした



1月23日、八反田農地環境保全会は恒例の「八反田そば祭と世代間交流親睦会」を八反田会館で開催し、約100人が参加しました。講師を招いてのそば打ち体験では来賓として招かれた鈴木村長も自らエプロンをして、そば作りに挑戦。その後、村長も参加者も実際に自分で打ったそばを味わい、満足げな表情を浮かべていました。

みんなでカレーライスづくりに挑戦!



冬休みも終盤に近づいた1月13日、西児童クラブで料理教室が行われ、38人の児童が参加しました。今回のメニューはみんな大好きなカレーライス。人数が多いので児童はかわりばんこで材料を切ったり、炒めたりして調理しました。具の大きさはまちまちでしたが、みんなで力を合わせて作ったカレーライスの味は格別だったようです。

平成23年行政連絡員

1月18日、田舎館村行政連絡員会議が役場委員会室で行われ、各部落の行政連絡員に委嘱状が交付されました。

平成23年の行政連絡員は次のとおりです。

▷川崎肇(高樋)、工藤信宏(十二川原)、太田秀作(枝川)、小野榮(垂柳)、齋藤光廣(田舎館)、福地光紀(八反田)、佐々木武信(畑中)、須藤金光(大曲)、田澤剛(諏訪堂)、湯口太津男(大根子)、篠崎順一(豊蒔)、齋藤繁(大袋)、平川忠博(川部・和泉)、白戸勝行(境森)、福士兼義(前田屋敷)、平澤一泰(土矢倉)、岩谷金蔵(堂野前)、小山照男(新町)、中村泰秀(東光寺)、金枝諒(二津屋)、清藤義直(高田)

地上デジタル放送視聴のための低所得世帯への支援について

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送をまだ視聴できない低所得の世帯に対して、支援を行っています。対象となる世帯や支援内容は次のとおりです。

支援の種類	NHK放送受信料が全額免除となっている世帯への支援	村民税非課税世帯への支援
支援対象世帯	<p>まだ地上デジタル放送に対応できず、次のいずれかに該当し、NHK放送受信料が全額免除の世帯が対象です。</p> <p>①生活保護などの公的扶助を受けている世帯 ②障がい者がいる世帯で、世帯全員が村民税非課税の世帯 ③社会福祉施設に入所している世帯</p>	<p>まだ地上デジタル放送に対応できず、「世帯全員が村民税非課税の措置を受けている世帯」が対象です。</p> <p>※NHKとの放送受信契約が必要です。</p>
支援の内容	<p>地上デジタル放送対応の簡易なチューナー（1台）を無償給付し、対象世帯を訪問してチューナーの設置を行います。アンテナ改修等が必要な場合は無償で工事を行います。</p>	<p>地上デジタル放送対応の簡易なチューナー（1台）を無償給付します。また、チューナーの設置方法や操作方法を電話でサポートします。（チューナーの訪問設置、アンテナ改修等はいりません。）</p>
申込期限	平成23年7月24日（日）（消印有効）	
必要書類	NHK受信料全額免除申請書	<ul style="list-style-type: none"> ・世帯全員の住民票の写し ・世帯全員の村民税非課税証明書
申込書の入手方法	役場厚生課及び税務課窓口に来ていただくか、総務省地デジチューナー支援実施センターへ電話していただければ郵送してもらえます。	
申込方法	申込書に必要事項を記入し、必要書類を添付して総務省地デジチューナー支援実施センターへ送付してください。	
問い合わせ先	<ul style="list-style-type: none"> ・制度について 総務省地デジチューナー支援実施センター 電話 0570-033840 （利用できない場合は044-969-5425） 受付時間 平日午前9時～午後9時 （土・日・祝日は午後6時まで） ・NHK放送受信契約や免除について NHKふれあいセンター 電話0570-000588 （利用できない場合は050-3786-5109） 受付時間 平日午前9時～午後9時 （土・日・祝日は午後6時まで） 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度について 総務省地デジチューナー支援実施センター 電話 0570-023724 （利用できない場合は043-332-2525） 受付時間 平日午前9時～午後9時 （土・日・祝日は午後6時まで） ・NHK放送受信契約や免除について NHKふれあいセンター 電話0570-077077 （利用できない場合は050-3786-5003） 受付時間 平日午前9時～午後9時 （土・日・祝日は午後6時まで）

交通事故の発生状況

発生件数 5,842件（前年比 -163件、- 2.7%）
 死傷者 66人（前年比 + 16人、+32.0%）
 負傷者数 7,162人（前年比 -320人、- 4.3%）
 ■ 死者数の対前年増減率は、都道府県別で全国ワースト2位
 ■ 発生件数、負傷者数は平成14年以降9年連続で減少。

交通死亡事故の特徴

- 1 高齢死者の増加（45人 前年比+21人）
全死者の約7割（68.2%）を占める
- 2 歩行中の死者の増加（32人 前年比 +13人）
32人中高齢者は27人。高齢歩行者の死者は前年比+10人
- 3 運転者の前方不注意による事故死者の増加（36人 前年比 +14人）
- 4 若年者第一当事者の交通死亡事故の構成率が過去最少※（5件 構成率7.6%）
- 5 飲酒運転による事故死者の構成率が過去最少※（3人 構成率4.5%）
※ 県内交通事故死者数ピーク時の昭和47年以降最小

平成22年中の 交通事故 発生状況



まもります！ ぜいのこうへい

許しません！ 村税・国保税の滞納 守ります！ 税の公平

財産の差押を 実施しています！

預金・給与等 差押38件
(平成21年度実績)

税務課徴収係 ☎58-2111 (内線123)

■納期限内の納税を！

税金は、本来定められた期限までに自主的に納めていただくものです。

この税金は、福祉や教育などの住民サービスに活用され、村の財政の根幹をなすものです。納税は日本国憲法第30条で国民の義務として定められていますが、きちんと納められないと、これらの住民サービスに支障をきたします。

村の大切な財源である税金を有効に活用するためにも納期内の自主納税にご協力ください。

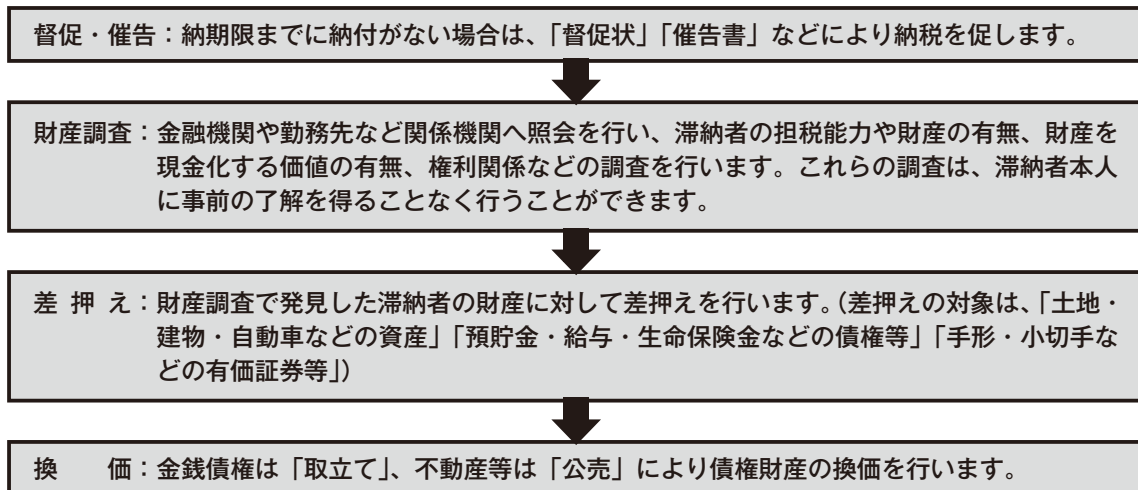
■滞納するとどうなるのか

税金を納付しないまま滞納を続けていると滞納処分を受けることになります。

滞納処分とは、滞納者の意思にかかわらず職権により財産の調査を行い、差押え・換価（現金化）し換価代金をもって滞納税金に充当する一連の強制手続きです。

「再三の催告に応じない」「収入・財産があるにもかかわらず納付が無い」「納税誓約を交わしたにもかかわらず履行しない」などの滞納者は滞納処分を受けることになり、強制的に税金を徴収されることとなります。

■滞納処分の流れ



■差押えされると

不動産：財産を処分することを禁止し、また、将来的に競売などに至った場合の債権を確保するため、登記簿上には村による「差押」を記載します。

預金：原則として取引先の金融機関に対して即時徴収を行います。場合によっては、入金や引き出し、自動振替などができなくなることがあります。

給与：直接、勤務先に給与などの支払い状況の照会を行い、法に定められた生活保障費を残して差押えた後、雇用主から徴収します。

■納税相談を随時受付しております

病気やケガなどの不測の事態、失業、事業不振などにより、納期限内に納付が困難な場合は、詳しく生活の状況等を伺いながら、現状にあった計画的な納付ができるよう納付計画を提案させていただいております。

お早めに役場税務課までお越しください。



役場 ☎58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、
各課の内線番号を
お伝え下さい。

総務課だより

1日1円で、ご家族に 大きな安心を

平成23年度の交通災害共済加入予約受付が2月1日(火)から始まりました。不慮の事故に備えて家族そろって加入しましょう。

期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日

会費 年間1人 350円

申込方法 ○団体(部落、交通安全母の会、小・中学校、保育園等)で加入のとりまとめを行い

ますので、会費を添えてお申し込み下さい。(小・中学校、保育園は学童割引があります)

○一般加入は、総務課防災交通係で随時受け付けしております。

※申込みの際は、二重加入にならないようご注意ください。
共済見舞金
災害の程度により、見舞金を2万円～15万円(死亡した場合は100万円)をお支払いします。

▽申込み・問い合わせ／
防災交通係(内線223)

農業委員会だより

農家相談を実施します

農地をめぐる紛争や悩みごとの相談をお受けします。お気軽にご利用ください。秘密は守ります。

○日時／2月18日(金)

9時から15時

○場所／役場3階

(第3委員会室)

▽問い合わせ／

農業委員会(内線132)

建設課だより

井戸水認定人数等の変更届を忘れずに!

下水道を利用して井戸水の認定を受けており、人数等に変更があった場合は届出が必要です。

井戸水を使用している方は人数や使用場所によって料金が決定されます。家族の転入や転入、出生や死亡等で人数の変更が生じた場合は、速やかに届出してください。

▽問い合わせ／
下水道係(内線233)

下水道への 早期接続についで

下水道施設は、生活環境の改善や環境保全の役割を果たすもので、各家庭から排出されるし尿や雑排水は、そのまま水路や河川へ流すと自然環境の破壊へつながるとともに、公衆衛生上好ましくありません。衛生的で快適な生活を送るために、また、みんなで生活環境・自然を守るために下

水道供用開始された区域でまだ接続されていないご家庭は、早めに水洗化工事をして、下水道に接続してください。

また、接続工事は村の指定工事業者が行うことになっており、書類作成、届出などの手続きをみなさまに代わって行います。お気軽にご相談ください。

▽問い合わせ／
下水道係(内線233)

献血(全血)のお知らせ

○日時／平成23年3月14日(月)

受付時間

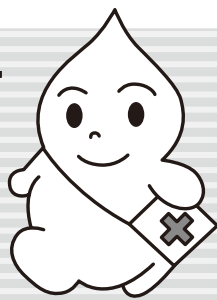
☆午前の部 10:00～11:30

株式会社 丸勝小野商事

☆午後の部 13:00～16:00

田舎館村中央公民館

▷問い合わせ／厚生課環境衛生係(内線152)



青森県の献血キャラクター「ブラット君」

図書だより

新刊図書の紹介

- ・くじけないで
- ・KAGEROU
- ・一刀斎夢録(上・下)
- ・トイレの神様
- ・謎解きはディナーのあとで
- ・サンドウィッチは銀座で
- ・機長、究極の決断―「ハドソン川」の奇跡
- ・栄養たっぷり楽チン! クッキングレシピ
- ・やりたい仕事がある! 好きな仕事向いている仕事768職
- ・ちいさなボタン、プッチ
- ・ゆかいにひろがることば絵本
- ・ごめんね!

- 柴田 トヨ/著 飛鳥新社
- 齋藤 智裕/著 ポプラ社
- 浅田 次郎/著 文藝春秋
- 植村 花菜/著 宝島社
- 東川 篤哉/著 小学館
- 平松 洋子/著 文藝春秋
- C.サレンバーガー/著 静山社
- 鶴田 麻里子/著 幻冬舎
- 池上 彰/著 小学館
- あさの ますみ/著 小学館
- 五味 太郎/作 ひさかたチャイルド
- N.ランダ、T.ワーンズ/作 ブロンズ社

次の選挙から期日前投票所の会場が変更になります

4月10日執行の青森県議会議員一般選挙から期日前投票所の会場が役場庁舎1階の正面玄関から入った「エントランスホール」に変わります。

平日はもちろん、土・日曜日でも正面玄関からお入りください。

◎期日前投票の期間 4月2日(土)～4月9日(土)

◎期日前投票の時間 午前8時30分～午後8時まで

▷問い合わせ/田舎館村選挙管理委員会 ☎58-2111(内線162)

黒石税務署の申告書作成会場は、黒石税務署 1階大会議室です

・開設期間 平成23年2月1日(火)～3月15日(火) ・開設時間 9時～17時

(注) 1 土・日・祝日は開設していません。

2 申告書作成会場の終了時間は17時となっておりますので、なるべくお早めにご来場ください。

3 会場では「手引き」や「パソコン」を利用して、ご自分で申告書などの書類を作成していただいております。

4 インフルエンザ等の対応として、申告書作成会場では職員がマスクを着用して執務する場合がありますので、ご理解をお願いいたします。また、ご来場される際には、感染予防の御協力をお願いします。

▷問い合わせ/黒石税務署 ☎52-4111

「ホットアップルジュース」で体も心もホットに!

中南地域県民局では、温かいりんごジュース(ホットアップルジュース)の普及を進めています。

冷やして飲むイメージが強いりんごジュースですが、寒い季節に「ホット」でじっくり飲むと、体も心も温まります。この冬はぜひご家庭でも、新しい飲み方にチャレンジされてはいかがでしょうか。

▷簡単な飲み方 カップや湯飲みなどに適量のりんごジュースを注ぎ、電子レンジで1～2分温めます。温めると風味(香り・甘みなど)が強調されるため、品質の高い100%ストレートタイプのジュースの使用をおすすめします。お好みでシナモンや生姜、クリームなどを加えても違ったおいしさが味わえます。飲み方についてご不明の点などがありましたらお問い合わせください。

このほか、ホットアップルジュース普及のためのネットワークづくりも進めています。農業・観光業・飲食業などを営む方で、商品としてのホットアップルジュースの活用にご興味のある方は、ネットワーク加入用紙や研究会の開催案内を送付いたしますのでお問い合わせください。

▷問い合わせ/中南地域県民局 地域連携部 地域支援室 ☎32-2407、FAX32-2451、E-mail ch-renkei@pref.aomori.lg.jp

ホームページ http://www.pref.aomori.lg.jp/kensei/seisaku/chren_AppleNet_1.html

自衛官募集案内

【予備自衛官補】

◎資格 (一般) 18歳以上34歳未満の者
(技能) 18歳以上で国家免許資格等を有する者
(資格により53歳未満～55歳未満の者)

◎受付期間 4月6日(水)まで

◎試験日 4月15日(金)～18日(月)(いずれか1日を指定)

◎試験場所 青森駐屯地(青森市浪館字近野45) 予定

【陸・海・空 自衛隊 幹部候補生(一般・技術・飛行要員)】

◎資格 1 22歳以上26歳未満の者
2 20歳以上22歳未満の者は大学卒
(平成24年3月卒業見込み含む)
3 大学院修士学位取得(見込含)者は28歳未満

◎受付期間 5月6日(金)まで

◎試験日 5月14日(土)～15日(日)(15日は飛行要員のみ)

◎試験場所 千年交流センター(弘前市大字原ヶ平5-1-13) 予定

【陸・海・空 自衛隊 幹部候補生(歯科・薬剤科)】

◎資格 1 20歳以上30歳未満の者(歯科)
2 20歳以上26歳未満の者(薬剤科)
(大学院修士学位取得(見込含)者は28歳未満)
3 医科・歯科医師免許取得者の受験コースも有ります

◎受付期間 5月6日(金)まで

◎試験日 5月14日(土)

◎試験場所 千年交流センター(弘前市大字原ヶ平5-1-13) 予定

【陸・海・空 自衛隊 一般曹候補生】

◎資格 18歳以上27歳未満の者

◎受付期間 5月6日(金)まで

◎試験日 5月21日(土)

◎試験場所 千年交流センター(弘前市大字原ヶ平5-1-13) 予定

▷問い合わせ/〒036-8093 弘前市大字城東中央3丁目9-19

自衛隊弘前地域事務所 ☎27-3871

URL <http://www.mod.go.jp/pco/aomori/>

E-mail plohirosaki@carrot.ocn.ne.jp

身体障害者等に係る自動車税・自動車取得税の減免制度のお知らせ

身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育(愛護)手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方、またはその方と生計を一にする方等が、これらの手帳の交付を受けている方の生業、通院、通学などのために自動車を利用している場合で、障害の程度や自動車の使用状況が一定の条件に該当するときには、申請により、自動車税・自動車取得税の減免を受けることができます。

詳しくは下記までお問い合わせください。

▷問い合わせ/中南地域県民局県税部 納税課

☎32-4341(直通)

今月は「省エネルギー月間」です。

国では、毎月2月を「省エネルギー月間」と定め、省エネルギーの意識啓発をはかっています。

限りあるエネルギー資源を大切にするとともに、地球温暖化を防止するため、私たちが一人ひとりが、エネルギーを大切に使うように心掛けましょう。



* 東北電気保安協会弘前事業所 ☎27-0862

FMジャイゴウエーブ
(平日お昼12時40分ごろ)
でも放送します!

Happy Birthday 2月生まれのおともだち



和泉
横山 壘くん

平成20年2月2日生
平成22年2月18日生

父…幸成さん
母…潤さん

「毎日ケンカばかりだけど、本当は超〜仲良し?!仲良く元気にスクスク育ってね!!」



るき
横山 瑠希くん



八反田
阿保 翔くん

平成20年2月13日生

父…嘉男さん
母…真紀子さん

「いつも元気いっぱい!!大好きなプールで遊んでるヨ!!!」



和泉
成田 楽斗くん

平成22年2月17日生

父…剛さん
母…ルミ子さん

「1才の誕生日おめでとう!我が家のわんぱく大将です。これからも元気いっぱい育ってください!」



川部
三上 煌央くん

平成17年2月19日生

父…貴大さん
母…沙弥香さん

「しっかり者の頼れるアニキです!」

※ 広報では、3月生まれのお子さんの写真を募集中です。(2月21日締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③住所 ④両親の氏名 ⑤コメントなどを書いて、総務課企画係まで郵送またはご持参下さい。写真は後日お返しします。

人口と世帯

(平成23年1月末日現在)

男	4,017人 (-3)
女	4,419人 (-1)
計	8,436人 (-4)
世帯数	2,555世帯 (+2)

() は前月との比較

戸籍の窓

本村に現住所のある方を掲載しております。敬称略

お誕生おめでとうございます

山本 直美	白取 清美	棟方 礼	鳥井 篤志	佐々木 優子	鈴木 辰徳	山本 倫実	田澤 愛	工藤 大知	鈴木 叶唯	葛西 爽	長内 麗乃	福士 昌伸	葛原 昌伸	原 順清
弘前市	川前部	弘前市	前田屋敷	弘前市	高田	大曲	諏訪堂	田舎館	高田	大袋	二津屋	前田屋敷	葛原 昌伸	大前市

12/11〜1/20 受付

県内の交通事故概況

(1月末日現在)

() は1月からの累計

	1月	
	県内	村内
件数	593 (593)	4 (4)
死者	1 (1)	0 (0)
傷者	740 (740)	5 (5)

おくやみ申し上げます

福地 正光 (90歳)	須藤 トミ (77歳)	三橋 善吾 (84歳)	白戸 幸雄 (77歳)	佐々木 禮 (77歳)	工藤 甚八郎 (84歳)	福士 正弘 (75歳)	長濱 清美 (54歳)	中山 功 (55歳)	成田 隆治 (77歳)	工藤 富三郎 (70歳)	笹 美香	佐藤 元子	清藤 範幸	吹田 紀子	小倉 重紀	福士 広喜	小野 友美	水上 慶輝	土谷 香子	葛西 主馬	小野 さやか	福原 陵	大山 津美	原 順清	
弘前市	大袋	田舎館	前田屋敷	畑中	枝川	前田屋敷	和泉	東光寺	前田屋敷	大根子	弘前市	新町	川部	板柳	諏訪堂	黒石市	弘前市	弘前市	大袋	垂柳	弘前市	弘前市	大前市	大前市	大前市

今月の題字

名前：秋元真亜さん
学校：西小学校6年
地区：大袋
一言「中学校へ行っても、勉強と部活動の両立目指して、一生懸命頑張ります!」

あとかぎ

サッカー日本代表をアジアカップ優勝に導いたザッケローニ監督の「成功は必ずしも約束されていないが、成長は約束されている」という言葉は素敵ですね。私は『持っている』タイプではないので、成長を信じて努力したいと思います。

2月の粗大ゴミ収集日は 2月23日(水)です。

人権行政相談所開設

とき 2月14日(月)

ところ 役場一階相談室

じかん 午前9時〜正午まで